

第 8 グループ

令和元年度 第 2 回 議事録

【年間テーマ 身体拘束について考える】

令和元年 8月 22日提出

日付	令和元年 8月 10日 (土)			
場所	TKP 博多筑紫ロビジネスセンター		記録者名：郷田 理恵	
出席者 (敬称略)	福西会南病院	丸山病院	東福岡病院	福岡みらい病院
	折野 麻理子	田中 真紀	古賀 菜帆子	田中 美絵
	香椎原病院			
	郷田 理恵			
テーマ	年間テーマを決める。			
結論	<p>年間テーマ「身体拘束について考える」</p> <p>身体拘束は患者様の人権侵害となりかねない行為だが、患者様の安全を守り、治療を円滑に進める、医療現場の人手不足のためなど、やむを得ず身体拘束を行わなければならないのが現状である。</p>			
決定事項	各病院でどのような抑制が使用されているのか、どういった理由で使用されたのか、抑制を外すことはできないのか等を各病院で調べ次回意見・情報交換行う。			
備考	<p>ケアの質を高める会 8月定例会 Q&A</p> <p>①本人や他の入居者等の生命・身体が危険にさらされる可能性が著しく高い時。</p> <p>患者様の安全が確保できたら解除してもいいと思うが、その後の観察も必要</p>			
次回討論項目	意見・情報交換行った内容をまとめ詰めていく			